



「世界文化自由都市宣言40周年シンポジウム」の開催について

平成30年度は、文化による世界との交流と平和の実現を、都市理念として追求する「世界文化自由都市宣言」から、40周年を迎える節目の年です。宣言40周年を機に、今一度、「宣言」の理念を、市民ぐるみで共有するとともに、国内外に発信し、広く共有するため世界文化自由都市宣言40周年事業を展開しています。

この度、宣言の今日的意義や、宣言を踏まえたこれからの京都の役割等とともに、宣言の理念を追求した結果実現したといえる文化庁の京都への全面的移転の意義や効果等について、市民の方々と共に考えるシンポジウムを、下記のとおり開催しますのでお知らせします。

記

- 1 日時 平成30年12月16日（日）午後2時～4時30分
- 2 場所 国立京都国際会館 Conference Room A（京都市左京区岩倉大鷲町422番地）
- 3 内容

①オープニング演奏

通崎睦美（木琴）、佐藤響（チェロ）

②挨拶

③基調講演

磯田道史（歴史学者、国際日本文化研究センター准教授）

④パネルディスカッション

<パネリスト>

磯田道史

通崎睦美（木琴奏者）

松坂浩史（文化庁地域文化創生本部事務局長）

門川大作（京都市長）

<コーディネーター>

濱崎加奈子（有斐斎弘道館館長）

（敬称略）



磯田道史



通崎睦美



松坂浩史



門川大作



濱崎加奈子

4 主催, 協力

主催：京都市， 協力：文化庁 地域文化創生本部

5 参加申込み等

- ①入 場 料 無料（自由席）
- ②定 員 700 名（応募者多数の場合は抽選）
- ③募集期間 平成 30 年 10 月 12 日（金）～平成 30 年 11 月 22 日（木）
- ④申 込 み 参加者の氏名，ふりがな，郵便番号，住所，電話番号，同伴者全員の人数（3 名まで），車椅子席・手話通訳希望の有無を明記のうえ，京都いつでもコール（Tel：075-661-3755，Fax：075-661-5855，電子メール（ホームページの送信フォーム <http://www.city.kyoto.lg.jp/sogo/page/0000012821.html>）までお申し込みください。
※締め切り後，申込者全員に参加の可否をハガキで御連絡します。

<参考：世界文化自由都市宣言について>

昭和 53 年 10 月 15 日，京都市は市会の議決を得て，人種，宗教，社会体制の相違を超え，文化による世界との交流と平和の実現を希求した「世界文化自由都市宣言」を行い，以来，宣言をあらゆる政策の最上位の都市理念と位置付け，この理念の下に京都市基本構想，京都市基本計画を策定して，文化を基軸とした都市経営を進めています。

世界文化自由都市宣言

都市は，理想を必要とする。その理想が世界の現状の正しい認識と自己の伝統の深い省察の上に立ち，市民がその実現に努力するならば，その都市は世界史に大きな役割を果たすであろう。われわれは，ここにわが京都を世界文化自由都市と宣言する。

世界文化自由都市とは，全世界のひとびとが，人種，宗教，社会体制の相違を超えて，平和のうちに，ここに自由につどい，自由な文化交流を行う都市をいうのである。

京都は，古い文化遺産と美しい自然景観を保持してきた千年の都であるが，今日においては，ただ過去の栄光のみを誇り，孤立して生きるべきではない。広く世界と文化的に交わることによって，優れた文化を創造し続ける永久に新しい文化都市でなければならない。われわれは，京都を世界文化交流の中心にすえるべきである。

もとより，理想の宣言はやさしく，その実行はむずかしい。われわれ市民は，ここに高い理想に向かって進み出ることを静かに決意して，これを誓うものである。

昭和 53 年 10 月 15 日 京都市